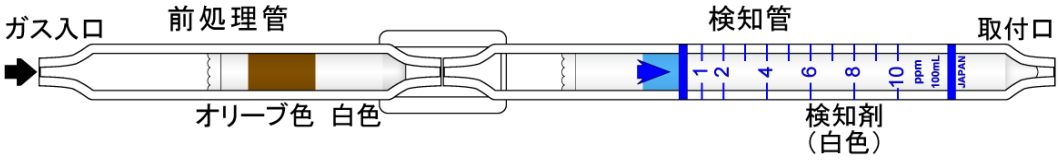
157SC　臭化メチル



仕　様

測定範囲	0.5～10ppm
試料採取量と測定範囲	100mL(印刷目盛：1～10ppm) 200mL(温度補正値÷2 :0.5～1ppm)
測定時間	2 分間/100mL
検知限度	0.2ppm(200mL 採取時)
色の変化	白色→紫色
反応原理	酸化剤で分解して臭素を発生させ、この臭素と 3,3'-ジメチルナフチジンが紫色に変色する。 $CH_3Br + I_2O_5 + CrO_3 + H_2SO_4 \cdot nSO_3 \rightarrow Br_2$
有効期限	6 ヶ月（冷蔵庫保管，0～10℃）
経年変化	変色層の境界が不明瞭になり、指示が低くなる。
使用温度範囲	0～40℃(温度補正あり)
湿度の影響	なし
校正方法	ガスクロマトグラフ法

他のガスの影響

妨害ガス	濃度〔ppm〕	影響
ハロゲン	－	指示が高くなる
ハロゲン化炭化水素	－	指示が高くなる
ヘキサン	50	指示が低くなる
アルコール類	－	影響なし
芳香族炭化水素	－	影響なし

ヘキサンが単独で存在した場合は影響しない。

注)この検知管で 15～25℃における下記の有害ガスの測定ができる。

測定対象ガス名	測定範囲	試料採取量
クロロギ酸エチル	2～20ppm	200mL
1,1,2,2-テトラブロモエタン	0.5～4ppm	100mL